

第一部 前史・帰還から神殿完成まで……………一―十六章

一 捕囚からの解放……………一章

- a クロスの勅令(一―14) 土の宮(ヤハウエの宮)
- b ユダヤ人の応答(一―5-6) シェシュバツアル

c 神殿器具の返還(一―7-11)

二 帰還者のリスト……………二章

- a 一族のかしらたち(二―1-2)
- b 諸氏族のリスト(二―3-35) ゼルバベル総督
- c 祭司と補助者たち(二―36-58)
 - (一) 祭司たち(二―36-39)
 - (二) 補助者たち(二―40-42)
 - (三) しもべたち(二―43-58)
- d 家系を証明できぬ者たち(二―59-63)
- e 全集団の合計(二―64-67)
- f 最初のささげ物(二―68-70) モシの町

三 神殿建築着手……………三章

- a 祭壇の再建(三―1-3) ヨシヤとゼルバベル祭壇
- b 仮庵の祭(三―4-7)
- c 工事着手と定礎式(三―8-13)

四 執念深い妨害……………四章

- a 協力申入れと拒絶(四―1-3) エレルハドンが運来した
- b 妨害(四―4-5) 神聖の基礎工事妨害人?
- c アハシエエロスの治世の妨害(四―6)
- d アルタシャスタの治世の妨害(四―7-23) 城壁建築妨害
- e 神殿工事の中断(四―24) レラムとシムシヤイの妨害

22の出エジプト
イサヤ43:16-20
51:9-11

キリストメシア
イサヤ44:28
45:1-7

エレミヤ25:11,12
29:10

五 工事再開……………五章

- a 預言者たちの激励(五―1-2)
- b 総督の質問(五―3-5)
- c 報告の手紙(五―6-17)

六 神殿完成……………六章

- a 記録文書の発見(六―1-5) ハガイとゼカリヤ
- b ダリヨス王の返書(六―6-12) 総督タテナイ、シムシヤイ、ホスナイ
- c 工事の完成(六―13-15)
- d 奉献式(六―16-18)
- e 過越(六―19-22) 2ヶ月 1/4ニヤン

第二部 エズラの活動……………七―一十章

一 エズラの使命……………七章

- a エズラの登場(七―1-10)
- b アルタシャスタ王の手紙(七―11-26)
- c エズラの感謝(七―27-28)

二 帰還の旅……………八章

- a 帰還者のリスト(八―1-14) 2次帰還
- b レビ人の参加(八―15-20)
- c 出発直前の断食祈祷(八―21-23)
- d 奉納物の委託(八―24-30)
- e 旅行と到着(八―31-36)

三 雑婚問題との対決……………九―一十章

- a 雑婚の実情とエズラの驚き(九―1-4) 不信の罪
- b さんげの祈り(九―5-15) 生かす道は子孫の
- c 協力者たち(一〇―1-5) ニエカスヤ、カキの白
- d 布告(一〇―6-8) 既婚者の証
- e 雨中の集会と決議(一〇―9-17)
- f 雑婚者のリスト(一〇―18-44)

639-609	ユダ王ヨシヤの支配。アッシリアのユダ支配後退。
622	ヨシヤ、宗教改革に着手。ヤハウェ宗教復興。
609	ヨシヤの死。ユダ、エジプト(ネコ)の支配下に。
605	カルケミシュの戦い。ユダ、バビロニアの支配下に。
601	ユダ王ヨヤキム、バビロニアに反乱。
598/7	ネブカドネツアル、エルサレムに遠征。反乱を鎮圧。
	第1次バビロン捕囚。預言者エレミヤの活動。
588	ユダ王ツエデキヤ、バビロニアに反乱。
587/6	ネブカドネツアル、エルサレムに遠征。反乱を鎮圧。
	ユダ王国の滅亡。神殿破壊。第2次バビロン捕囚。住民の一部エジプトに逃れる。哀歌の成立。
586-39	捕囚地での生活。預言者エゼキエルの活動。申命記史書、祭司文書の成立。預言書の編集。末期に預言者第二イザヤの活動。
561	ヨヤキン、バビロンで幽閉から解放される。
539	ペルシア王キュロスのバビロン征服。
538	キュロスの勅令。ユダヤ帰還開始。帰還の指導者シェシュバツアル、神殿の基礎を据えるも、やがて再建工

	事は中断。
520	神殿再建開始。預言者ハガイ、ゼカリヤの活動。
	建築指導者ゼルバベル、イエシュア。
515	エルサレム第二神殿完成。ハガイ・ゼカリヤ書成立。
500頃	ダレイオス1世の支配下でペルシア帝国最大版図。マラキ書、ヨエル書成立。
458頃	エズラ、エルサレムで活動(異説では398年頃)。
	「律法」に基づくユダヤの秩序確立。
445頃	ネヘミヤ、エルサレムで活動。城壁と市街の再建。
	サマリア総督サン巴拉トとの対立。
420頃	エジプトのエレファンティネのユダヤ人植民地活動。同地で過越祭行われる。エレファンティネ・パピルス。
400頃	日常用語としてアラム語の使用広まる。
398頃	エズラ、エルサレムで活動(異説では458年頃)。
380-	エズラ・ネヘミヤ記、ダニエル書前半成立。
350頃	モーセ五書の最終形態ほぼ完成。